

- “世界最先端技術の発信拠点へ”  
『ワイヤレス・テクノロジー・パーク2007』  
無線通信技術・研究開発の専門イベント
- 2007年3月1日

独立行政法人情報通信研究機構(以下、NICT)、YRP研究開発推進協会、YRPアカデミア交流ネットワークは、2007年4月4日(水)、5日(木)の2日間、『ワイヤレス・テクノロジー・パーク(WTP)2007』(実行委員長 NICT理事長:長尾 真)をパシフィコ横浜において開催します。

今年で2回目を迎える本イベントは、移動体通信分野を主体とした情報通信分野の研究開発を推進する「YRP移動体通信産学官交流シンポジウム」、ベンチャービジネスの創出等を目的とした「次世代ワイヤレス技術展(ubit)」、アジア諸国連携強化を目的とした「アジア・ワイヤレス・サミット」の、3つのイベントを集約した世界最大級の産学官連携イベントです。

無線通信技術・研究開発、設計製造・エンジニアリング部門におけるリーダーや技術者・研究者から、商品開発・マーケティング及び事業戦略の責任者や担当者まで幅広い関係者をお招きし、無線通信技術・研究開発動向を紹介するとともに、マーケットの需要や商品企画戦略との接点や合致の可能性を探ります。多くの皆様方のご来場をお待ちしております。

## 【ワイヤレス・テクノロジー・パーク(WTP)2007 開催概要】

- 会 期: 2007年4月4日(水)～5日(木)
  - 会 場: パシフィコ横浜
  - 主 催: 独立行政法人情報通信研究機構、YRP研究開発推進協会、YRPアカデミア交流ネットワーク
  - 実行委員長 : 独立行政法人情報通信研究機構 理事長 長尾 真
  - 実行副委員長: YRP研究開発推進協会 会長 麿 昭男
  - 特別顧問 : 羽鳥 光俊 YRP研究開発推進協会 名誉会長 中央大学 教授
- WTP2007委員については、別紙1参照

\*WTP2007詳細につきましては、公式サイト<http://www.wt-park.com/> をご覧ください。

<広報 問合せ先>  
総合企画部 広報室  
栗原 則幸、大野 由樹子  
Tel: 042-327-6923、Fax: 042-327-7587

<イベントに関する問合せ先>  
情報通信研究機構 新世代ワイヤレス研究センター  
中條 渉 Tel: 046-847-5057

YRP 研究開発推進協会事務局  
嶋津俊介 Tel: 046-847-5045

<事務局>  
日本イージェイケイ株式会社  
菅野、田平  
Tel: 03-5772-1321、Fax: 03-5772-1324

## <プログラム概要>

WTP2007は、展示交流会、技術カンファレンス、アカデミアセッションの3つのプログラムで構成されています。各プログラムの概要は以下の通りです。

### ●展示交流会

国内外の無線通信技術・研究開発をリードする研究機関、電気通信事業者、ベンダー等の約60機関が、一堂に会し、最新の無線通信技術や研究開発の動向の展示を行います。

NICT展示ブースでは、新世代ワイヤレス研究センターを中心に、電波の利用環境に応じて無線機群の機能を変更するコグニティブ無線クラウド、災害時等におけるライフライン無線通信技術、医療支援ICTシステム実現のための無線技術、生体電磁環境における数値人体モデルとその応用等、16テーマの研究成果を出展します。

### ●技術カンファレンス

講演を主体とした、以下フォーラム等を実施します。

#### 『ブロードバンドモバイルフォーラム』

…利用整備が進む2.5GHz帯のサービス提供を考える事業者や国の戦略、高速ワイヤレス通信網の未来等がテーマ

#### 『技術経営(MOT)フォーラム』

…研究開発によって創出された技術をどのようにビジネスにつなげるか、知的財産・資源の開発から事業化までのプロセスをどう戦略的にマネジメントするか等がテーマ

#### 『災害支援フォーラム』

…エリア特性に左右されない安心・安全な社会環境の整備に向けた無線通信技術の利用と取組がテーマ

#### 『RFIDフォーラム』、『Cognitive Radioフォーラム』

…次世代の無線ICタグを利用した事例紹介と先端の自動認識技術の研究開発、移動体通信の周波数の利用効率向上を目指した新技術Cognitive Radioの研究等がテーマ

#### 『チャイナビジネスセッション』、『ロシアビジネスセッション』

…上記フォーラムの他、当日は中国やロシアの無線通信事業関係者の来日参加を予定しており、移動体通信分野で巨大なマーケットである中国のビヨンド3GとITSに関する研究開発の最新動向に関する講演、ロシアの無線通信サービスの現状や今後の事業計画に関する講演、日本の無線通信関係者との交流が行われる。

### ●アカデミアセッション

展示・プレゼンテーションに、約25大学の参加を予定している。最新の研究成果、技術移転情報などの発表を行う産学官交流の場。

別紙1

### ■「WTP2007」委員:

石川 國雄	(株)NTTドコモ 代表取締役副社長
大森 慎吾	独立行政法人情報通信研究機構 理事
川田 隆資	(社)全国陸上無線協会 会長
萩原 英二	パナソニックモバイルコミュニケーションズ(株) 取締役
佐藤 昌弘	京浜急行電鉄(株) 常務取締役
杉本 俊一	横須賀市 副市長
中川 正雄	慶応義塾大学 教授
岩淵 英介	富士通(株) 常務理事
野村 雅行	NTTコミュニケーションズ(株) 代表取締役副社長
平田 康夫	(株)KDDI研究所 代表取締役会長
広崎 膨太郎	日本電気(株) 執行役員専務
畚野 信義	(株)国際電気通信基礎技術研究所 代表取締役社長
松藤 静明	神奈川県商工労働部長
森永 規彦	広島国際大学 社会環境科学部 学部長



■後援(予定):

<国内>

総務省、文部科学省、神奈川県、横須賀市、(財)日本ITU協会、(社)電波産業会、(社)情報通信技術委員会、(社)電気通信事業者協会、(財)インターネット協会、(有)日本ICカードシステム利用促進協議会(JICSAP)、(社)日本自動認識システム協会、(社)地上デジタル放送推進協会、(財)テレコム先端技術研究支援センター、情報通信ネットワーク産業協会(CIAJ)、(社)映像情報メディア学会、可視光通信コンソーシアム、(社)情報処理学会、(社)電気学会、(社)電子情報通信学会、京都リサーチパーク(株)、(財)ソフトピアジャパン、(株)横須賀テレコムリサーチパーク、京浜急行電鉄(株)、(株)野村総合研究所、PHS MoU Group、(社)日本インターネットプロバイダー協会、(株)YRP事業開発研究所

<海外>

中国移動通信連合会、大連情報産業局、大連ソフトウェアパーク、国家電子コンピュータ技術センター(タイ)、マルチメディア開発公社(マレーシア)、台湾工業技術研究院、台湾電信国家型科技計画

■協賛 情報通信月間推進協議会

■特別企画/ベンチャー発掘支援:(株)YRP事業開発研究所

日中産学官研連携支援:日・中ICT技術フォーラム

■企画運営: 日本イージェイケイ株式会社

別紙2

出展者一覧<3月1日(木)現在> 五十音順

アーム株式会社

アールエフジャパン株式会社

アイ・ビー・エス・ジャパン株式会社

アジレント・テクノロジー株式会社

株式会社アルチザネットワークス

アンリツ株式会社

株式会社エーイーティー

株式会社エイビット

株式会社NTTドコモ/日本電信電話株式会社

株式会社エム・イー・エル

沖電気工業株式会社

菊水電子工業株式会社

株式会社グラフィン

KCC日本支店

株式会社KDDI研究所

株式会社構造計画研究所

株式会社光電製作所

小峰無線電機株式会社

コーウェア株式会社

コーンズドッドウェル株式会社

株式会社サーキットデザイン

サイバネットシステム株式会社

株式会社情報工房

社団法人情報通信技術委員会(TTC)

独立行政法人情報通信研究機構(NICT)

有限会社エヌ・オー・シー

財団法人テレコムエンジニアリングセンター(TELEC)

財団法人電波産業会(ARIB)

東光通商株式会社

株式会社東陽テクニカ

日本テクトロニクス株式会社

日本テレガートナー株式会社

日本電気株式会社

日本電信電話株式会社

日本無線株式会社

パナソニックモバイルコミュニケーションズ株式会社

株式会社日立国際電気

富士通デバイス株式会社

マルチメディア移動アクセスフォーラム(MMACフォーラム)

株式会社ミッシュインターナショナル

理研電具製造株式会社

ローデ・シュワルツ・ジャパン株式会社

YRP研究開発推進協会、株式会社横須賀テレコムリサーチパーク、京浜急行電鉄株式会社、横須賀市

株式会社YRP事業開発研究所、ITRI(工業技術研究院(台湾))、アビテル・データ株式会社